

# 都市計画マスタープラン全体構想が出来るまで

都市計画マスタープランは、市民の皆さんと市と一緒にまちづくりを行っていくために、20年後の四日市の将来像を示すものです。

市民の皆さんの声を出来る限り反映したプランとするために行ってきた取り組みをご紹介します。

平成9年度

都市計画マスタープラン策定委員会・幹事会を設置  
市役所若手職員による「まちづくり研究会」発足

未来に近い若手の職員で  
考えてみよう！

平成10年度

都市計画マスタープラン全体構想の素案を作成  
「まちづくり市民円卓会議」発足

市民の皆さんにも  
参加してもらおう！

平成11年度へ

\*\*\*\*\*

## まちづくり市民円卓会議

円卓会議は、都市計画マスタープランを策定するにあたり、意見を述べ、市民から提案された意見について、反映させるべきものを評価し、提言することを目的に平成11年2月に発足しました。



会議風景

円卓会議は、市民や大学の先生で構成され、平成12年12月の提言までの約1年半に、18回にも及ぶ会議や、時には外に出たの現場検証など積極的に取り組んでいただきました。

平成 11 年度

約 1,300 人の市民にお会いし、  
約 700 もの意見をいただきました

市民懇談会（23 地区、参加総数 594 名）  
市長参加の市民公聴会（4 地区、参加総数 190 名）  
各種団体との懇談会（24 団体、参加総数 515 名）  
パネル展示（近鉄四日市駅市民窓口サービスセンター内）

いただいた意見は、  
まちづくり市民円卓会議で  
評価していただきました

平成 12 年度

市民の意見を  
マスタープランへ反映

「まちづくり市民円卓会議」から  
**「都市計画マスタープランへの提言」**が提出されました

都市計画マスタープランの全体構想を  
議決案件とする条例が制定されました

市民の総意としての  
マスタープランへ

平成 13 年度～14 年度

「都市計画マスタープランへの提言」を受けて、修正案を作成

平成 14 年 6 月市議会定例会で  
都市計画マスタープラン全体構想が議決されました